

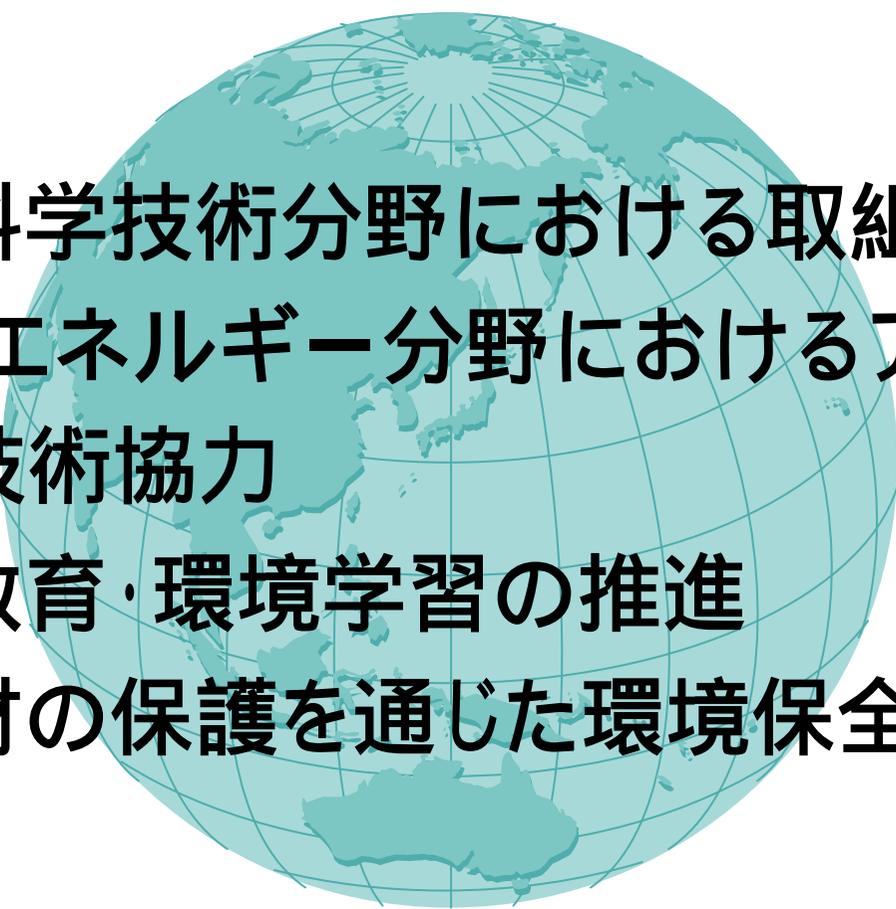


「21世紀環境立国戦略」の
策定に向けて

平成19年3月8日

文 部 科 学 省

文部科学省における環境施策について

- 
1. 環境科学技術分野における取組
 2. 環境・エネルギー分野におけるアジアとの科学技術協力
 3. 環境教育・環境学習の推進
 4. 文化財の保護を通じた環境保全

環境科学技術分野における取組

背景

- **地球観測サミット**(平成15年～平成17年): G8エビアンサミット(平成15年6月)での小泉総理の提唱により、計3回開催(2回目は東京)。全球地球観測システム(GEOSS)10年実施計画を策定。
- **G8グレイグルズサミット**(平成17年7月): 小泉首相が気候変動イニシアティブを発表し、アジア太平洋地域を中心に衛星から海洋、陸上に至る統合的な観測網の構築を推進するとともに、より高精度の気候変動予測を目指すことを表明。
- **IPCC(気候変動に関する政府間パネル)**: 2007年2月に第4次評価報告書(第1作業部会)とりまとめ。人為起源の温室効果ガスの増加が温暖化の原因とほぼ断定。

総合科学技術会議「第3期科学技術基本計画」及び「分野別推進戦略」(平成18年3月22日)

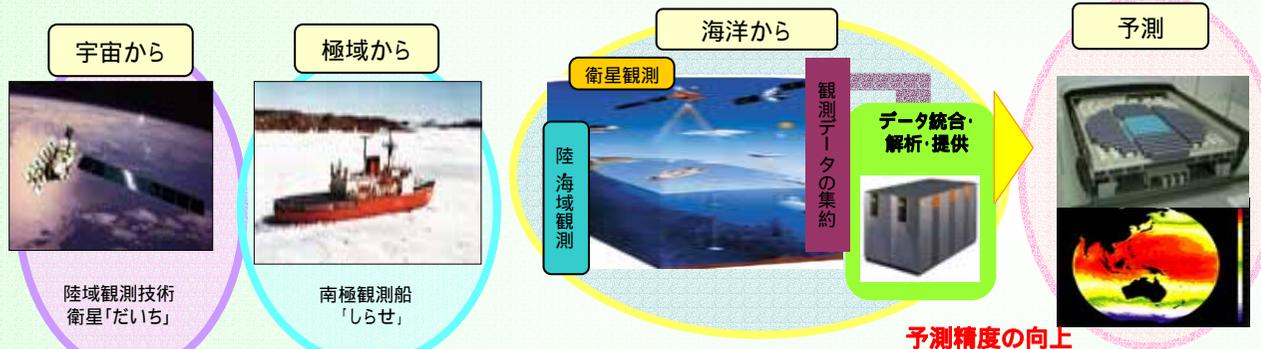
総合科学技術会議「地球観測の推進戦略」(平成16年12月27日)

地球温暖化をはじめ地球環境問題によるリスクの予測・把握とその対策の実現

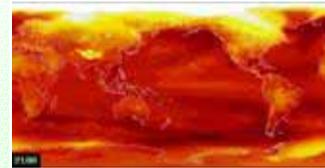
平成19年度主要プロジェクト

地球変動予測研究及び国際的な総合観測戦略に基づく地球観測の推進

◆最先端技術を駆使した地球全体の観測システムの実現や世界に向けた情報発信



◆世界最高レベルの「地球シミュレータ」を活用した地球温暖化・気候変動予測モデル開発などによる地球変動予測研究の推進



環境対策技術の研究開発の推進

◆安心・安全で快適な社会構築のための環境対策科学技術の推進

- 一般・産業廃棄物・バイオマスの複合処理・再資源化プロジェクト

廃棄物・バイオマス



- 環境分子科学研究
- 航空科学技術の研究開発



バイオマスプラスチック製品